

第12回 特別講演会

アリの巣を訪ねて世界をまわる

丸山宗利先生（九州大学総合研究博物館）

アリとキリギリスの話しを知っている人は多いでしょう。しかし、みなさん、それが丸きり作り話だと思っはいませんか。じつはこれ、半分くらいは本当のことなのです。キリギリスこそ来ませんが、アリがあくせく働いて作った巣と餌をあてにして、さまざまな生き物がアリの巣を訪れ、ときに巣の中で生活しているのです。アリは小さな生き物ですので、その巣の中で暮らす生き物も小さいものばかりですが、それぞれが実に個性的な姿をして、さまざまなかたちでアリとの関わりを持っています。アリツカコオロギはアリのにおいを体に塗りこんで、アリの餌をそとと盗み取ります。ハネカクシという小さな甲虫のなかには、アリのふりをして、アリの口から餌をもらうものもいます。また、アリスアブというハエの幼虫は、アリの巣の壁になりきって、アリの幼虫を食べてしまいます。私はそのような生き物を研究して、これまで日本各地や世界のあちこちをまわってきました。ほとんど誰も専門に調べなかった昆虫です。それらの調査のなかで、新種はもちろん、びっくりするような面白い発見をたくさんしてきました。また、調査に行くところの多くは熱帯で、日本では見られないような変わった昆虫がたくさんいて、そういう虫との出会いも楽しいものです。この講演では、私の研究しているアリの巣で生活する昆虫や熱帯で見られる変わった昆虫、そして研究の様子や調査の様子を紹介したいと思います。

・開催日時：平成24年2月26日（日）13:00～14:30

・場 所：豊田ホテルの里ミュージアム 多目的ホール

・受講料：無 料

・申し込み：電話・FAX・E-mailにてお申し込みください。

豊田ホテルの里ミュージアム

電話：083-767-0350 FAX：083-767-0355

E-mail：kittsomu@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

※FAXでお申し込みの方は下記フォームにご記入いただき、

このままFAXしてください。

・申込締切：定員になり次第締め切らせていただきます。

・定 員：40名

豊田ホテルの里ミュージアム 行

FAX：083-767-0355

第12回「豊田ホテルの里ミュージアム特別講演会」参加申込書

(ふりがな)

氏 名

(ふりがな)

住 所 (〒 -)

電 話

- -